

様式 1

事業報告書
(自 令和4年 9月1日 至 令和5年 8月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 F・T・Y
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 静岡県静岡市駿河区中原502番地の2
- (3) 設立認可年月日 平成22年 9月14日
- (4) 設立登記年月日 平成22年 9月22日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	ふかさわ消化器科・内科	静岡県静岡市駿河区中原502番地の2	0床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 4年 8月 31日 令和3年度決算の決定
- 令和 5年 8月 31日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 F・T・Y

※医療法人整理番号

所在地 静岡市駿河区中原502番地の2

財 産 目 録

(令和 5年 8月 31日現在)

1. 資 産 額	111,849 千円
2. 負 債 額	12,408 千円
3. 純 資 産 額	99,441 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	75,983
B 固 定 資 産	35,866
C 資 産 合 計 (A + B)	111,849
D 負 債 合 計	12,408
E 純 資 産 (C - D)	99,441

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

貸借対照表

医療法人社団 F・T・Y

令和 5年 8月31日 現在

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 75,982】	【流 動 負 債】	【 12,407】
現 金	99	買 掛 金	1,295
預 金	44,100	未 払 金	18
医 業 未 収 金	27,195	未 払 費 用	2,067
薬 品	547	未 払 法 人 税 等	724
診 療 材 料	754	引 継 未 払 金	7,986
貯 蔵 品	250	未 払 消 費 税	316
前 払 費 用	3,118	負 債 合 計	12,407
未 収 入 金	50		
預 け 金	28		
貸 倒 引 当 金	△163	資 本 の 部	
【固 定 資 産】	【 35,866】	【基 金】	【 8,000】
(有 形 固 定 資 産)	(2,264)	【剰 余 金】	【 91,441】
器 具 備 品	1,725	当 期 未 処 分 利 益	91,441
車 両	539	(う ち 当 期 利 益)	(5,509)
(無 形 固 定 資 産)	(2,000)		
ソ フ ト ウ ェ ア	2,000		
(そ の 他 の 資 産)	(31,601)		
出 資 金	201		
差 入 保 証 金	50		
生 命 保 険 積 立 金	31,350	資 本 合 計	99,441
資 産 合 計	111,849	負 債 ・ 資 本 合 計	111,849

損益計算書

医療法人社団 F・T・Y

自 令和 4年 9月 1日

至 令和 5年 8月31日

単位：千円

科 目	金 額	
(医 業 損 益 計 算)		
【医 業 収 益】		
国 保 収 入	98,394	
社 保 収 入	106,772	
自 由 診 療	2,949	
文 書 料	881	
そ の 他 収 入	1,337	210,335
【医 業 費 用】		
当 期 総 医 業 費 用		208,503
医 業 利 益		1,832
(経 常 損 益 計 算)		
【医 業 外 収 益】		
受 取 利 息 配 当 金	4	
雑 収 入	2,216	2,220
【医 業 外 費 用】		
支 払 利 息		63
経 常 利 益		3,989
(純 損 益 計 算)		
【特 別 利 益】		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	161	
雑 益	2,445	2,606
税 引 前 当 期 利 益		6,596
法人税、住民税及び事業税		1,086
当 期 利 益		5,509
前 期 繰 越 利 益		85,931
当 期 未 処 分 利 益		91,441

棚卸資産の棚卸方法及び評価基準

◎棚卸方法 実地棚卸

◎評価基準 最終仕入原価法